

準備学習ポイント一覧

科目名		運動学実習	教員名	鈴木康文・他	学科/区分	理学療法 必修	履修年次	2
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)					
	1	ガイダンス 基礎的知識の整理	キーワード:レポートの構成、骨格筋、運動分析、エネルギー代謝、重心、支持基底面、運動学習 使用教材:実習の手引き					
	2	実習1 人体計測	キーワード:生体計測、体組成、体脂肪率、BMI、体力測定、バランステスト 使用教材:実習の手引き					
	3	実習2 運動学的分析	キーワード:Kinematics、運動、動作、行為 使用教材:実習の手引き、基礎運動学 第5章「運動と動作の分析」(p.297-303)					
	4	実習3 筋力	キーワード:モーメント、関節トルク、下肢筋力体重支持係数(WBI) 使用教材:実習の手引き、基礎運動学 第2章「生体力学の基礎」(p.29-32)					
	5	実習4 運動制御と運動学習	キーワード:運動技能、パフォーマンス、学習曲線、動機づけ、フィードバック 使用教材:実習の手引き、基礎運動学 第10章「運動学習」(p.467-499)					
	6	実習5 姿勢Ⅰ	キーワード:姿勢、重心位置 使用教材:実習の手引き、基礎運動学 第7章「姿勢」(p.347-351)					
	7	実習6 姿勢Ⅱ	キーワード:重心動揺、安定性 使用教材:実習の手引き、基礎運動学 第7章「姿勢」(p.352-354)					
	8	実習7 歩行	キーワード:歩行速度、歩幅、歩行率、PCI(Physiological cost index) 使用教材:実習の手引き、基礎運動学 第8章「歩行と走行」(p.379-404)					
	9	実習8 呼吸循環とエネルギー代謝	キーワード:エネルギー代謝、最大酸素摂取量、呼吸商、嫌気性作業閾値 使用教材:実習の手引き、基礎運動学 第6章「体力と運動処方」(p.327-332)					
	10	下肢帯・下肢の機能解剖	下肢帯の骨、関節、筋、靱帯の触診 使用教材:ボディ・ナビゲーション(p.275-405)					
	11	下肢帯・下肢の関節運動	下肢の関節可動域測定・徒手筋力検査 使用教材:新・徒手筋力検査法(p.228-305)、ROMナビ(p.62-92)					
	12	上肢帯・上肢の機能解剖	上肢帯の骨、関節、筋、靱帯の触診 使用教材:ボディ・ナビゲーション(p.45-166)					
	13	上肢帯・上肢の関節運動	上肢の関節可動域測定・徒手筋力検査 使用教材:新・徒手筋力検査法(p.94-226)、ROMナビ(p.22-60)					
	14	頭頸部・体幹の機能解剖	頭頸部・体幹の骨、関節、筋、靱帯の触診 使用教材:ボディ・ナビゲーション(p.167-274)					
15	脊柱・体幹の関節運動	体幹の関節可動域測定・徒手筋力検査 使用教材:新・徒手筋力検査法(p.24-67)、ROMナビ(p.94-99)						
教員からのメッセージ		実習に相応しい服装で参加すること。また、実習を欠席すると再実習が難しいので、欠席をしないこと。 実習2～8は7グループに分かれ課題をそれぞれローテーションしながら行い、1つの課題終了ごとにレポートを提出する。 レポートは修正等のやり取りをした後、全実習終了後に返却します。 触察・可動域測定・徒手筋力測定はグループ毎に指導教員が入り実習を行ない、実習終了時に実技試験を						